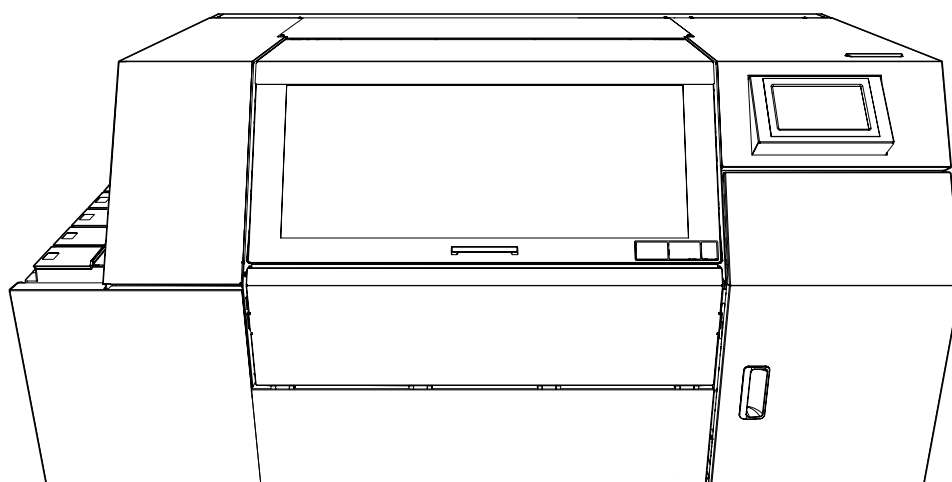


VersaOBJECT

RC-300

セットアップガイド



このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- 本製品を正しく安全にご使用いただくため、また性能を十分理解していただくために、本書を必ずお読みください。
 - 本書の内容の一部または全部を、無断で複写・複製することはできません。
 - 本製品の仕様ならびに本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
 - 本製品および本書の内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、当社あてにご連絡ください。
 - 本製品の故障の有無にかかわらず、本製品をお使いいただいたことによって生じた直接ないし間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
 - 本製品により作られた製作物に対して生じた、直接ないし間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
-

目次

はじめに.....	2
設置前の確認.....	3
1. 本機取扱説明書について.....	3
2. 据え付け、設置作業について.....	3
3. 設置場所を決めるには.....	4
4. 温度と湿度.....	6
5. 設置スペースと高さ.....	7
6. 換気について.....	9
7. 設置用スタンドについて.....	9
付属品の確認.....	10
機体のセットアップ.....	11
1. 組み立てとインク充てん.....	12
固定具の取り外し.....	12
回転装置の取り付け.....	15
廃液ボトルの取り付け.....	16
ケーブル類の接続.....	17
洗浄液の準備.....	19
初期設定とインク充てん.....	21
2. コンピューターのネットワーク設定を確認する.....	28
ネットワーク設定を確認する.....	28
本機を固定 IP アドレスで運用する.....	31
コンピューターと本機を固定 IP アドレスで運用する.....	33
3. ソフトウェアのセットアップ.....	39
Step 1: Roland DG Connect のアカウントを作成する.....	39
Step 2: Roland DG Connect Hub のダウンロードとインストール.....	40
Step 3: Roland DG Connect Hub へのサインイン.....	41
Step 4: Roland DG Connect Hub の機体登録.....	42
Step 5: Roland DG Connect Hub から VersaWorks をインストールする.....	43
Step 6: VersaWorks の設定をする.....	44
換気用装置の設置.....	45
換気用装置について.....	46
付録.....	47
定格電源およびシリアル番号の表示位置.....	48

はじめに

設置前の確認	3
1. 本機の取扱説明書について	3
2. 据え付け、設置作業について	3
3. 設置場所を決めるには	4
4. 温度と湿度	6
5. 設置スペースと高さ	7
6. 換気について	9
7. 設置用スタンドについて	9
付属品の確認	10

設置前の確認

1. 本機の取扱説明書について

本機には以下の取扱説明書が付属しています。

紙マニュアル

- ・ **安全上のご注意**

必ず守っていただきたいことを記載しています。

- ・ **レギュラーメンテナンスのご案内**

日々のメンテナンスや定期的に必要なメンテナンス手順について、URL を案内しています。

電子マニュアル

- ・ **セットアップガイド（本書）**

本機の設置方法と初期設定方法を記載しています。

- ・ **ユーザーズマニュアル**

本機の使い方、メンテナンス方法、FAQ（よくあるご質問）などを記載しています。

閲覧方法について

電子マニュアルは、下記 URL から閲覧およびダウンロードすることができます。

※紙マニュアルも閲覧、およびダウンロードすることができます。

※当サイトはスマートフォンからも閲覧することができます。

<https://downloadcenter.rolanddg.com/RC-300>

メモ

スマートフォンなどの端末でマニュアルを閲覧するための QR コードを、機体の操作パネルに表示することもできます。QR コードの表示方法は、RC-300 ユーザーズマニュアルの「操作パネルにマニュアル閲覧用の QR コードを表示する。」を参照してください。

<https://downloadcenter.rolanddg.com/RC-300>

2. 据え付け、設置作業について

本機の据え付け、設置作業は、専門の作業員が行います。

⚠ 警告

運搬、積み降ろし、据付などは、専門の作業員に任せる。

取り扱いには相応の設備や技能が必要です。無理な作業は、重大な事故の原因になります。

3. 設置場所を決めるには

静かで安定している条件のよい場所に設置してください。不適切な場所は、事故や火災のもとになったり、誤動作や故障の原因になったりします。

⚠ 警告

水平で安定した、本機の重量に耐えられる場所に設置する。

本機の総重量は 219 kg 以上に達します。適さない場所では、転倒、転落、崩落など重大な事故の恐れがあります。

⚠ 警告

屋外、水のかかる場所、湿気の多い場所には設置しない。

漏電によって感電したり、引火して火災になったりすることがあります。

⚠ 警告

燃えやすいものの近くや、ガスの充満する場所には設置しない。

引火や爆発の恐れがあります。

⚠ 警告

電源プラグにいつでもすぐ手が届くようにしておく。

緊急時にすばやく電源プラグを抜くためです。コンセントのそばに機器を設置してください。また、コンセントにすぐ近づけるだけのスペースを空けてください。

⚠ 注意

きれいに片づけられた、明るい場所に設置する。

暗く散らかった場所は、つまづいた拍子に本機に巻き込まれるなど、思わぬ事故の原因になります。

⚠ 注意

作業場所は、換気する。

換気しないと、インクの臭いで健康を害したり、引火したりする恐れがあります。

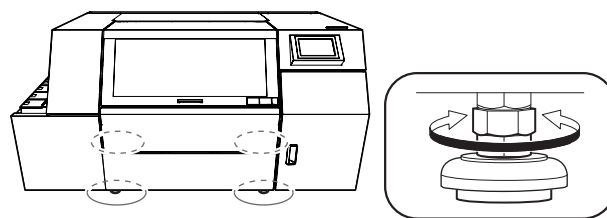
設置に適さない場所

- 温度・湿度の変化が大きい場所
- 揺れや振動のある場所
- 床が傾いていたり、平らでなかったり、不安定だったりする場所
- ほこりや塵の多い場所
- 直射日光が当たる場所
- 冷暖房器具が近くにある場所
- 水などがかかったり、風が当たったりする場所
- 電磁波など、電氣的・磁氣的なノイズの多い場所

メモ

設置した時、本機の脚が 4 点とも接地していることを確認してください。

脚が浮いているときは、脚を回して高さを調整することができます。



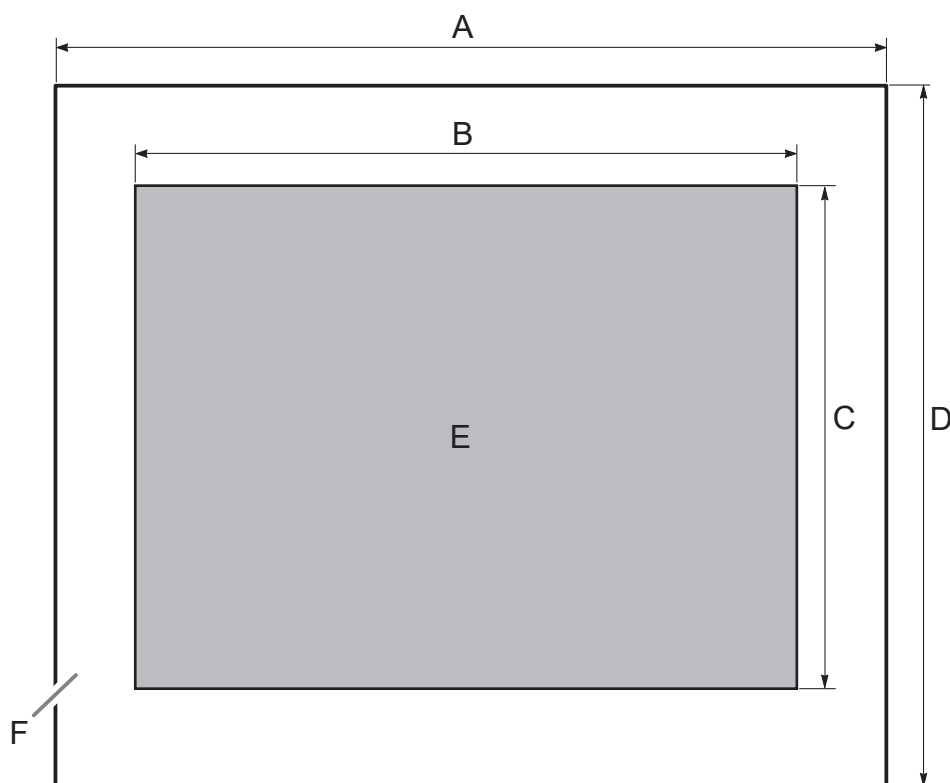
4. 温度と湿度

使っていないときでも、決まった温度と湿度を守ってください。守られない場合、本機の故障の原因になります。

- 動作時：温度 20 ～ 32 °C、湿度 35 ～ 80 % RH （ただし結露のないこと）
- 非動作時：温度 5 ～ 40 °C、湿度 20 ～ 80 % RH （ただし結露のないこと）

5. 設置スペースと高さ

本機をお使いいただくには、以下のスペースが必要です。



A	2,100 mm
B	1,600 mm
C	840 mm
D	1,350 mm
E	機体スペース
F	保守スペース

メモ

床面から 500～600 mm の位置に設置してください。

本機は卓上設置型の機器です。操作時に電源等の操作部位に容易に手が届く位置に設置してください。

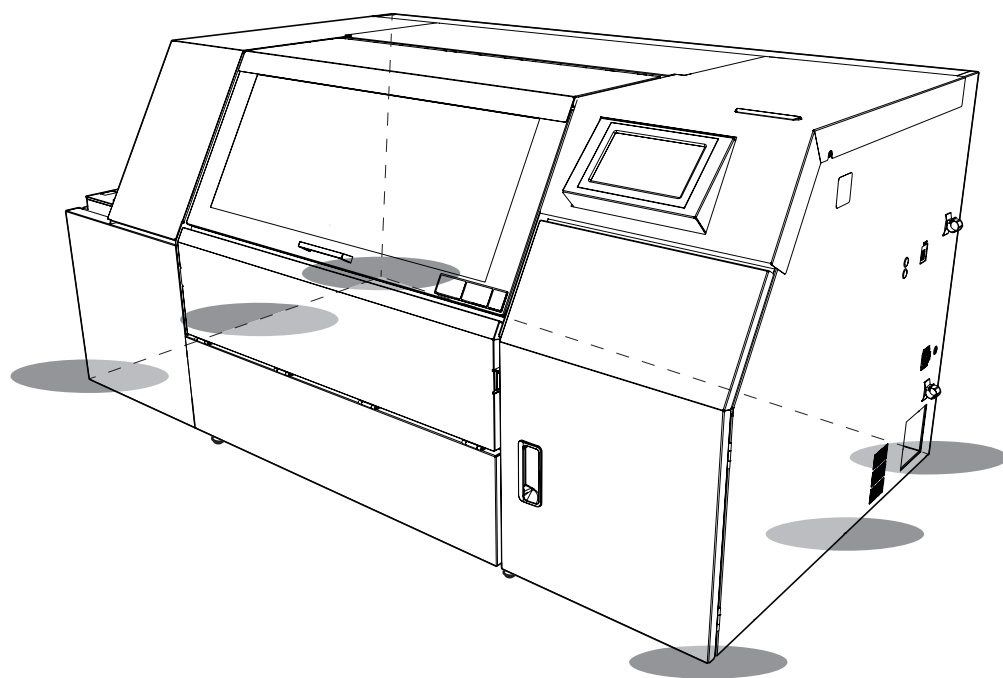
⚠ 注意

積み降ろしや据え付けの作業は、6人以上で行う。

少人数での無理な作業は、身体を痛めます。もし落下すると、けがの原因になります。

⚠ 注意

本機を持ち上げるときは、図の部分を持つこと。



重要

メンテナンスカバーの縁に手をかけないでください。
変形や破損の恐れがあります。

6. 換気について

本機は、印刷時や印刷後のしばらくの間、微量ながら目、鼻、のどに刺激を与える揮発成分を発生します。本機をお使いになるときは、必ず換気をしてください。必要に応じ、換気用装置を設置してください。

換気用装置の設置については、お買い上げの販売店または当社コールセンターまでご連絡ください。

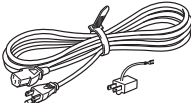
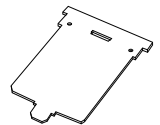
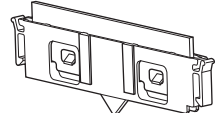
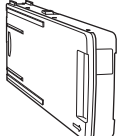
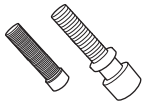
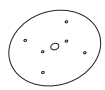
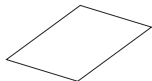
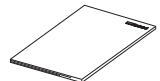
7. 設置用スタンドについて

当社が指定するスタンド、または下記の条件を満たす設置用スタンドを使用してください。

- 材質：樹脂材以外（例：金属製、木製など）
- サイズ
 - 幅 850 mm 以上、奥行き 800 mm 以上、高さ 500～600 mm
- 耐荷重
 - 250 kg 以上

付属品の確認

本機には次のものが付属しています。すべてそろっているかご確認ください。

 電源コード／電源プラグアダプター*1 (各 1)	 ケーブルクランプ (2)	 六角レンチ (3 mm) (1)	 六角レンチ (2.5 mm) (1)
 洗浄液 (1)	 交換用ワイパークリーナー (1)	 交換用ワイパー (1)	 クリーニングスティック
 ピンセット (1)	 洗浄カートリッジ (1)	 回転装置用固定ネジ (3) / 位置調整ネジ (1)	 右側治具 (10)
 右側治具スペア (10)	 右側治具用アダプター (長) (2)	 右側治具用アダプター (短) (1)	 右側治具用ネジ (1)
 左右治具用ネジ (10)	 左側治具スペア (1)	 廃液ボトルキャップ (1)	 遮光インサート (6)
 遮光シート (1)	 マニュアル類	 左側治具 (1) *2	

*1 100 V 仕様にのみ付属

*2 UV 照射装置が補助台の手前にあるモデルにのみ付属

機体のセットアップ

1. 組み立てとインク充てん	12
固定具の取り外し	12
回転装置の取り付け	15
廃液ボトルの取り付け	16
ケーブル類の接続	17
洗浄液の準備	19
初期設定とインク充てん	21
2. コンピューターのネットワーク設定を確認する	28
ネットワーク設定を確認する	28
本機を固定 IP アドレスで運用する	31
コンピューターと本機を固定 IP アドレスで運用する	33
3. ソフトウェアのセットアップ	39
Step 1: Roland DG Connect のアカウントを作成する	39
Step 2: Roland DG Connect Hub のダウンロードとインストール	40
Step 3: Roland DG Connect Hub へのサインイン	41
Step 4: Roland DG Connect Hub の機体登録	42
Step 5: Roland DG Connect Hub から VersaWorks をインストールする	43
Step 6: VersaWorks の設定をする	44

1. 組み立てとインク充てん

固定具の取り外し

本機には、輸送の際の振動から守るために固定具を取り付けてあります。設置が済んだらこれらを取り外してください。

⚠ 警告

この作業は電源コードを接続する前に行う。

万が一作業中に電源がオンになると、手をはさむなどけがの原因になります。

重要

- ・ 固定具は残さずに取り外してください。残したまま電源をオンにすると、誤動作や故障の原因になります。
- ・ 輸送するときに必要になりますので、固定具はなくさないよう保管してください。
- ・ 本機の移送については、お買い上げの販売店または当社コールセンターまでご連絡ください。

メモ

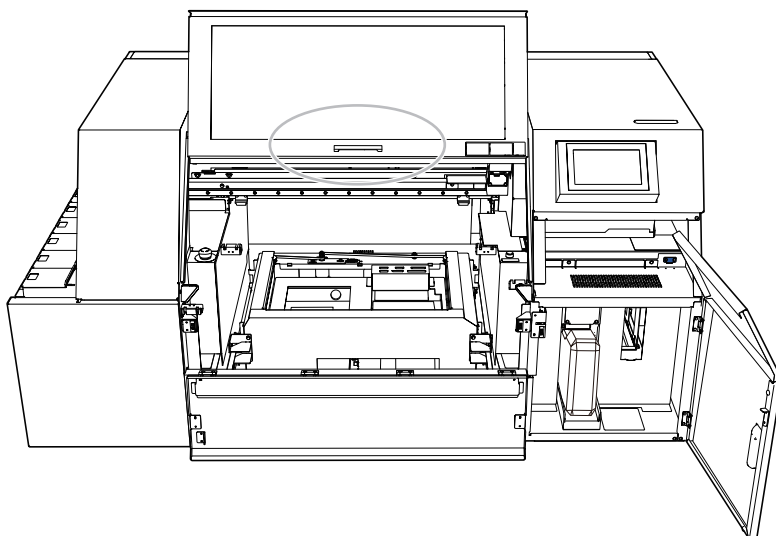
2.5 mm と 3.0 mm の六角レンチが付属されています。固定具 A/E は 2.5 mm、B/C/D は 3.0 mm の六角レンチを使用します。

手順

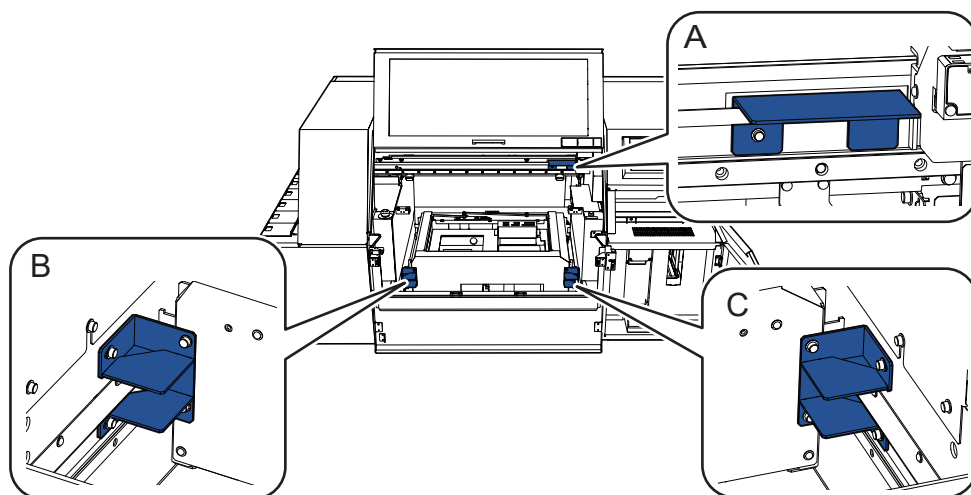
1. フロントカバー、アンダーカバー、メンテナンスカバーを開ける。

メモ

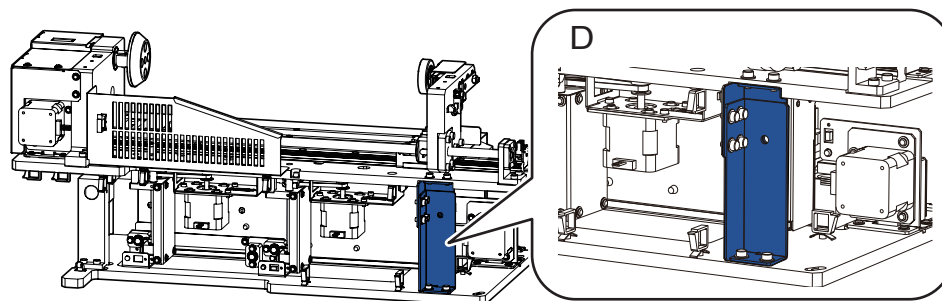
フロントカバーは必ずハンドルを持ち、完全に開くまたは閉じるまでハンドルに手を添えてください。
静かに開閉しないとフロントカバーが故障したりけがをしたりする恐れがあります。



2. 六角レンチを使用して、固定具 A、B、C をすべて取り外す。



3. 回転装置の固定具 D を取り外す。

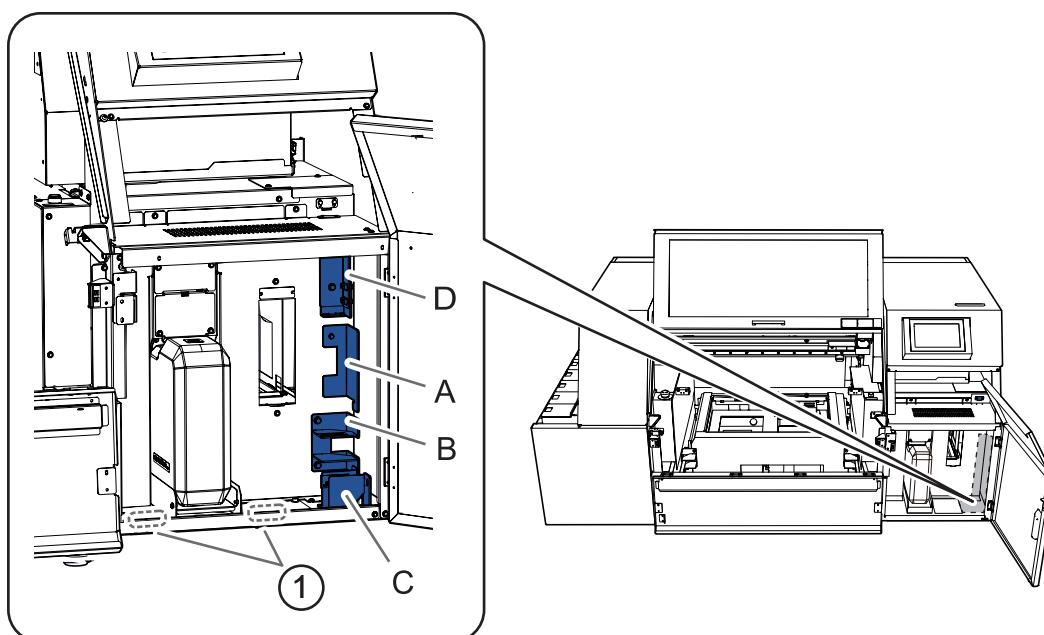


4. 取り外した固定具 A、B、C、および D は、下図の位置に取り付ける。

手順 2 で取り外したボルトを使用してください。

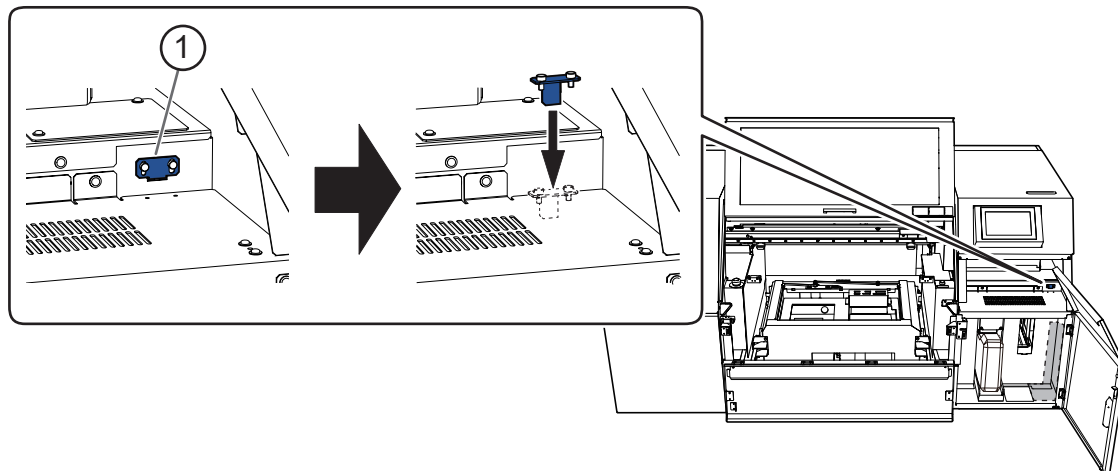
メモ

使用しないネジは、紛失防止用ネジホルダー (①) に取り付けて、保管してください。



5. 固定具 E を取り外し、向きを変えて取り付ける。

固定具 E (①) の向きを 90° 回転させてから裏向きにして、固定具 E の突起部を機体のすき間に差し込むように取り付けます。



6. メンテナンスカバーを閉める。

回転装置の取り付け

注意

この作業は専門の作業員に任せる。

電氣的危険源周辺での作業や、複雑な組立て作業を含みます。誤った作業は、けがや機体の故障を引き起こすことがあります。

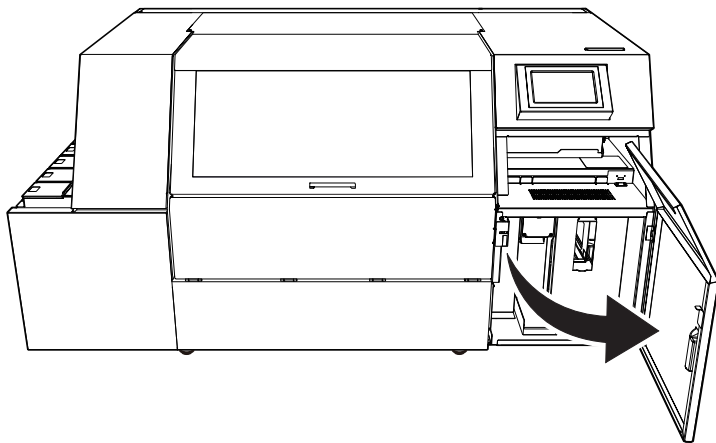
手順

1. 回転装置を取り付ける。
2. 遮光カバーを取り付ける。
3. フロントカバー、アンダーカバーを閉じる。

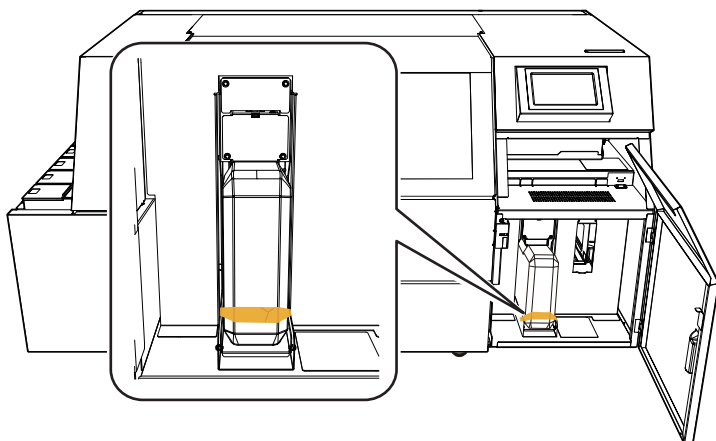
廃液ボトルの取り付け

手順

1. メンテナンスカバーを開ける。



2. 固定用テープを取り外す。



3. メンテナンスカバーを閉じる。

ケーブル類の接続

⚠ 警告

この作業は、すべての電源スイッチをオフにしたままで行うこと。
本機が突然動き、けがをすることがあります。

⚠ 警告

本機の定格（電圧、周波数、電流）に適合するコンセントに接続する。
電圧が違ったり、電流に余裕がないと、火災や感電につながります。

⚠ 警告

電源コード、プラグ、コンセントは、正しくいねいに取り扱う。傷んだものは使わない。
傷んだものは、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

延長コードやテーブルタップは、本機の定格（電圧、周波数、電流）より余裕のあるものを使う。
たこ足配線や長い延長コードは、火災の原因になります。

手順

1. 電源コードとイーサネットケーブル（市販品）をそれぞれ接続する。
 - ・イーサネットおよびイーサネットケーブルは以下を推奨します。
 - ・イーサネット：1000BASE-T
 - ・イーサネットケーブル：カテゴリ 5 以上
 - ・接続先が 2 端子コンセントの場合は電源プラグコネクタを使用してください。

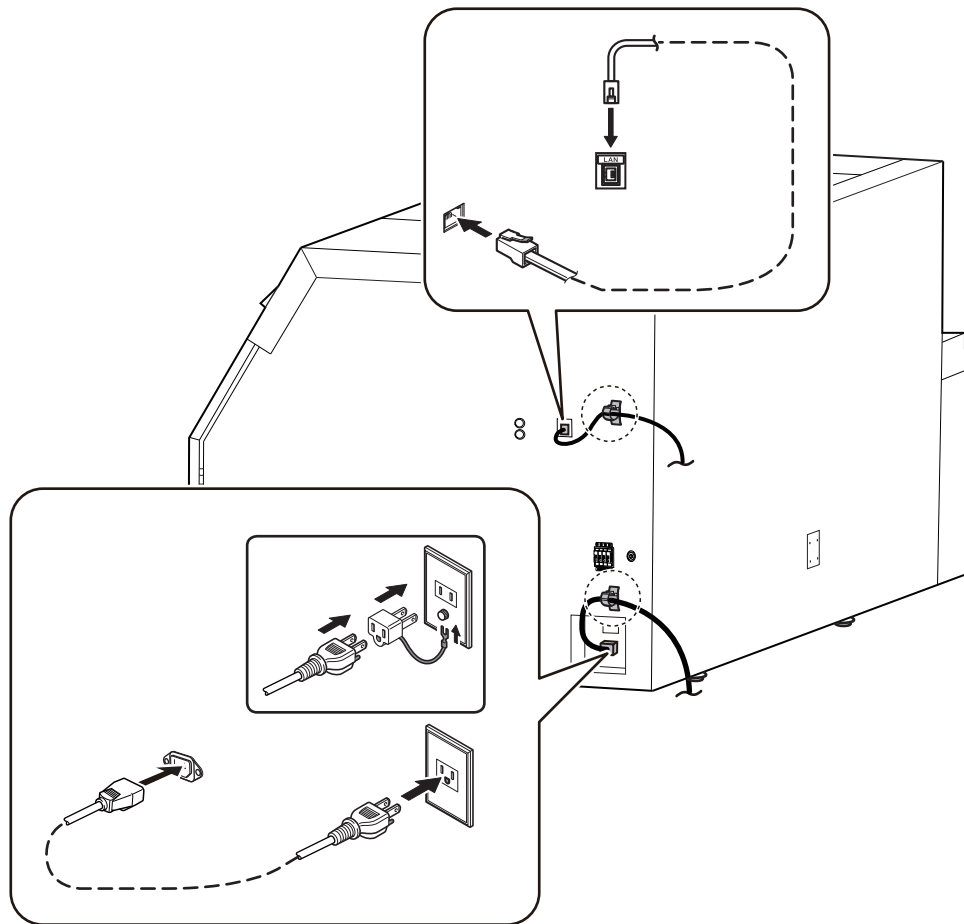
⚠ 警告

コンセントに接続すること。分電盤など固定配線設備に直接つながないこと。
万一の場合、火災や感電にいたる危険が大きくなります。

⚠ 警告

アースに接続する。
万一の故障で漏電したときに、火災や感電にいたるのを防ぎます。

2. ケーブルクランプを取り付ける。
3. 電源コードとイーサネットケーブルをクランプで固定する。



洗浄液の準備

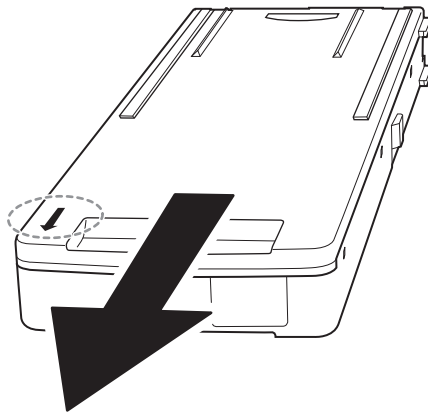
洗浄液パウチを準備して、洗浄カートリッジにセットします。

重要

- 洗浄液パウチは必ず新品をお使いください。
- 指定の種類でない洗浄液は絶対に使わないでください。
- 洗浄液パウチは、別途ご購入が必要です。本機をお買い上げの販売店へお問い合わせいただくか、当社ウェブサイト (<https://www.rolanddg.co.jp/>) をご覧ください。
- 洗浄カートリッジは消耗品です。消耗品のご購入は、本機をお買い上げの販売店へお問い合わせいただくか、当社ウェブサイト (<https://www.rolanddg.co.jp/>) をご覧ください。

手順

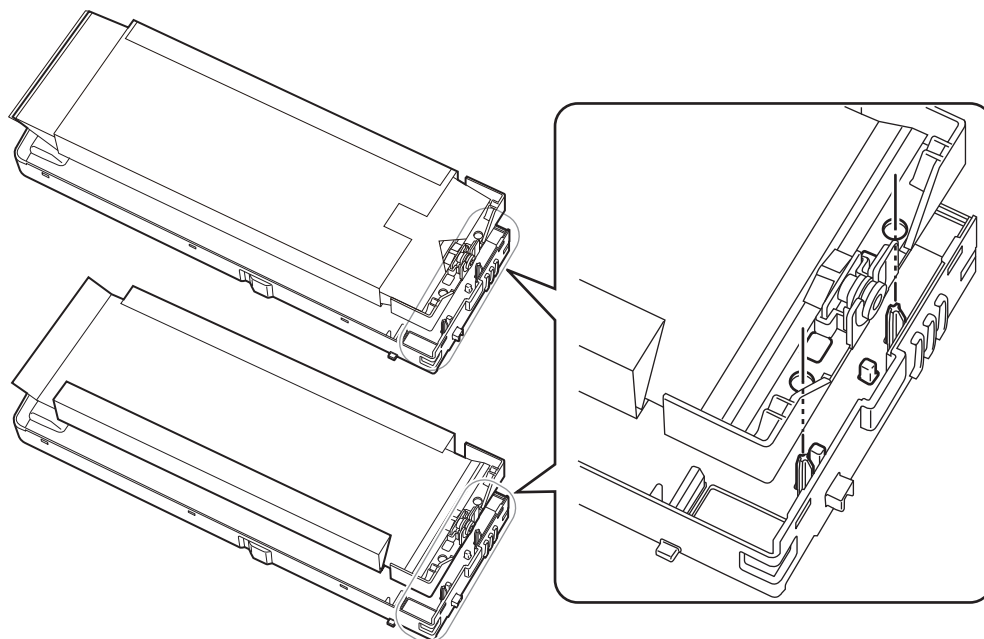
1. 洗浄カートリッジのカバーを取り外す。
 - a. 矢印マークがある面を上にする。
 - b. カバーを矢印の方向にスライドして取り外す。



2. カートリッジケースに洗浄液パウチをセットする。

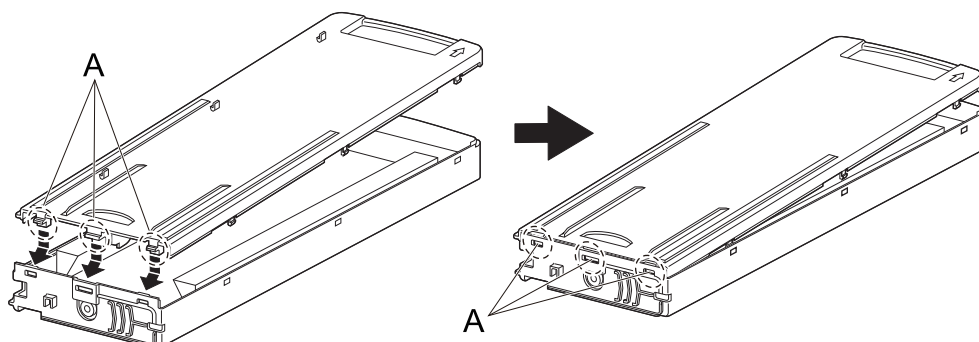
メモ

カートリッジケースの突起をパウチの穴に通すことで、正しい位置にパウチがセットされます。



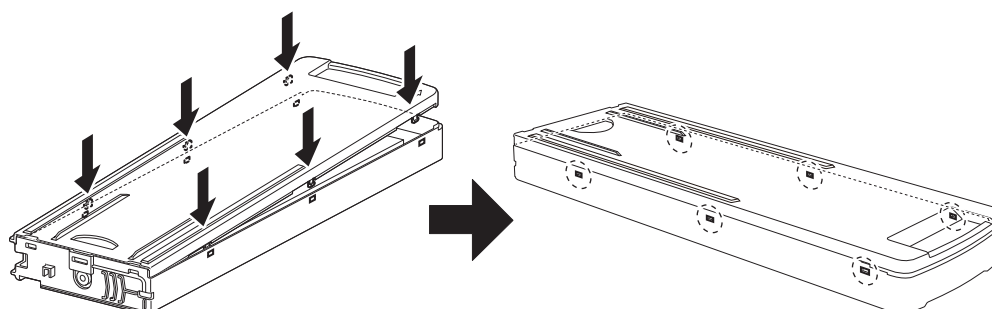
3. カートリッジケースにカバーを取り付ける。

- a. カバー後端の突起 (A) をカートリッジケースの穴に差し込む。



- b. カバーを押して、カバーのツメをカートリッジケースの穴にはめ込む。

ツメは6箇所あります。ツメが穴にはめ込まれ、カバーがカートリッジケースから浮き上がっていないことを確認してください。

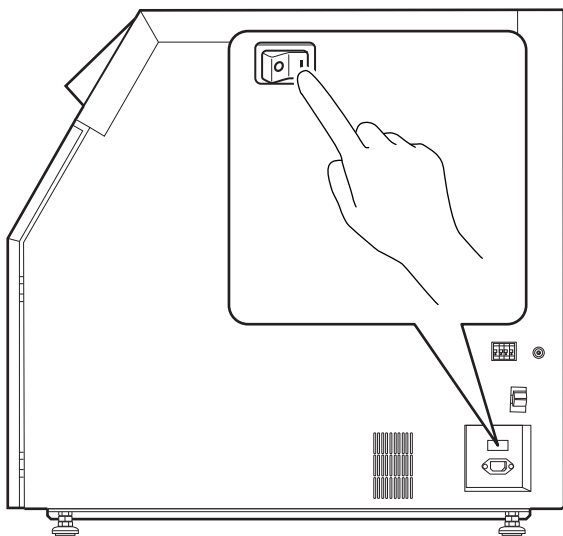


初期設定とインク充てん

1. 初期設定をする

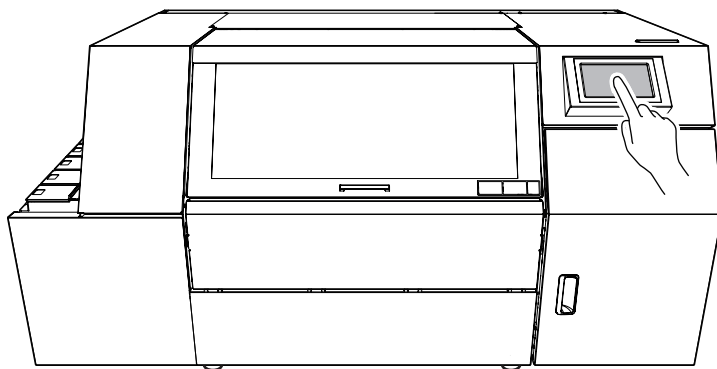
手順

1. メイン電源をオンにする。



2. 操作パネルをタップする。

操作パネルの電源がオンになり、[Tap to display the screen.] 画面が表示されます。



3. [Tap to display the screen.] が表示されたら、10 秒以内に操作パネルをタップする。

サブ電源がオンになり、[Language] 画面が表示されます。

4. > をタップして、言語を選択する。

メモ

出荷時設定：[English]

5. [OK]をタップする。

6. [保存]をタップする。

7. [単位設定]画面が表示されるので、[長さ単位]と[温度単位]を設定する。

メモ

出荷時設定

- [長さ単位] : mm
- [温度単位] : °C

8. [保存]をタップする。

2. インクタイプを選択して、洗浄液をセットする

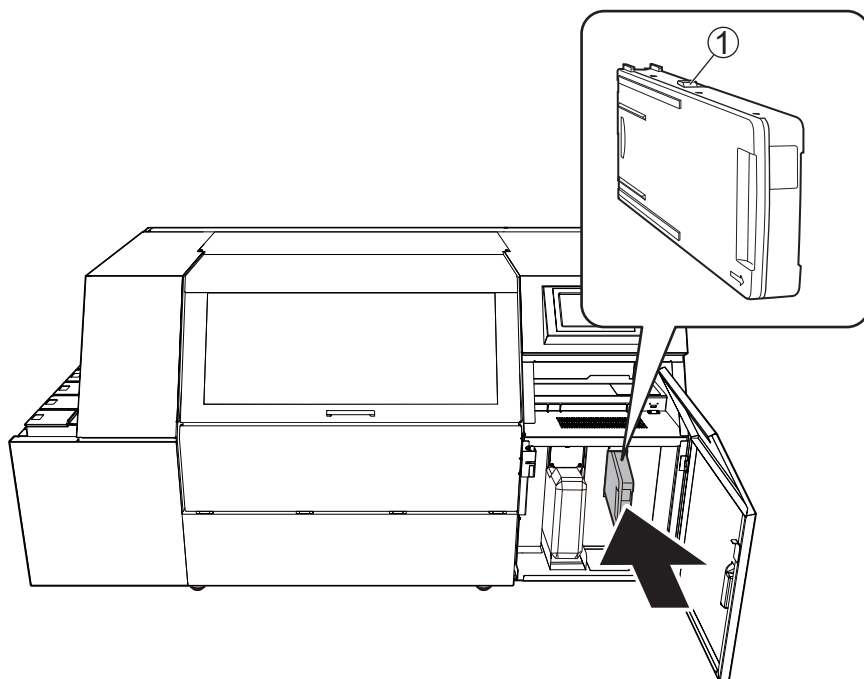
手順

1. [実行]をタップする。
2. [インク充てん時マニュアルクリーニング]を実施する。

重要

インク充てん時マニュアルクリーニングは、専門の作業員が行います。お客様自らは絶対に作業しないようにしてください。

3. メンテナンスカバーを開ける。
4. 洗浄カートリッジを洗浄液スロットにセットする。
カートリッジの突起 (①)を上にして、奥に突き当たるまで水平に差し込んでください。



5. [すべて完了]をタップする。
6. メンテナンスカバーを閉じる。

3. インクを充てんする

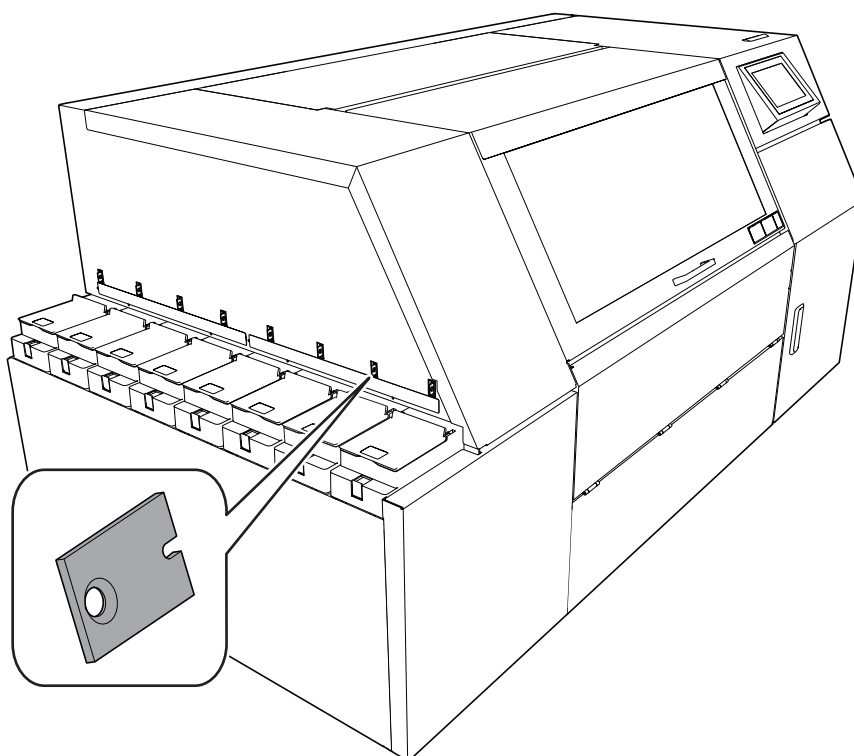
インクボトルをインクタンクに差し込み、インクを充てんします。

重要

- インクボトルは必ず新品をお使いください。
- 指定の種類でないインクボトルは絶対に使わないでください。
- インクボトルは、別途ご購入が必要です。本機をお買い上げの販売店へお問い合わせいただくか、当社ウェブサイト (<https://www.rolanddg.co.jp/>) をご覧ください。

手順

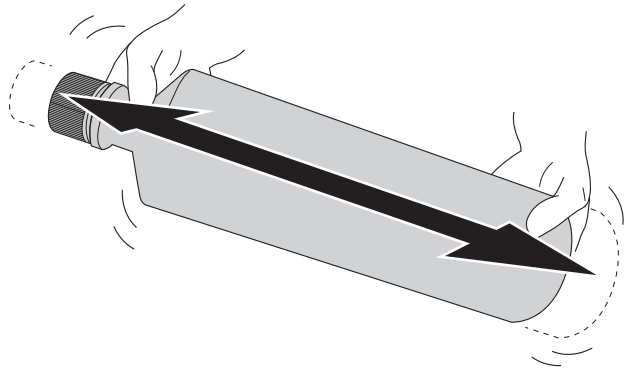
1. インクボトルの箱から、インクボトルとインク IC を取り出す。
2. すべてのスロットにインク IC を差し込む。



3. インクボトルを差し込む前に、すべてのインクボトルを 50 回 (20 秒程度) 振る。
インクの成分が沈殿していると、正常な色で印刷ができません。インクの成分がよく混ざるように、インクボトルを横にして左右に振ってください。

重要

インクボトルを落とさないよう、しっかり持って振ってください。インクボトルが落下すると、破損やプリンタの故障の原因となることがあります。

**4. インクボトルの蓋を開ける。**

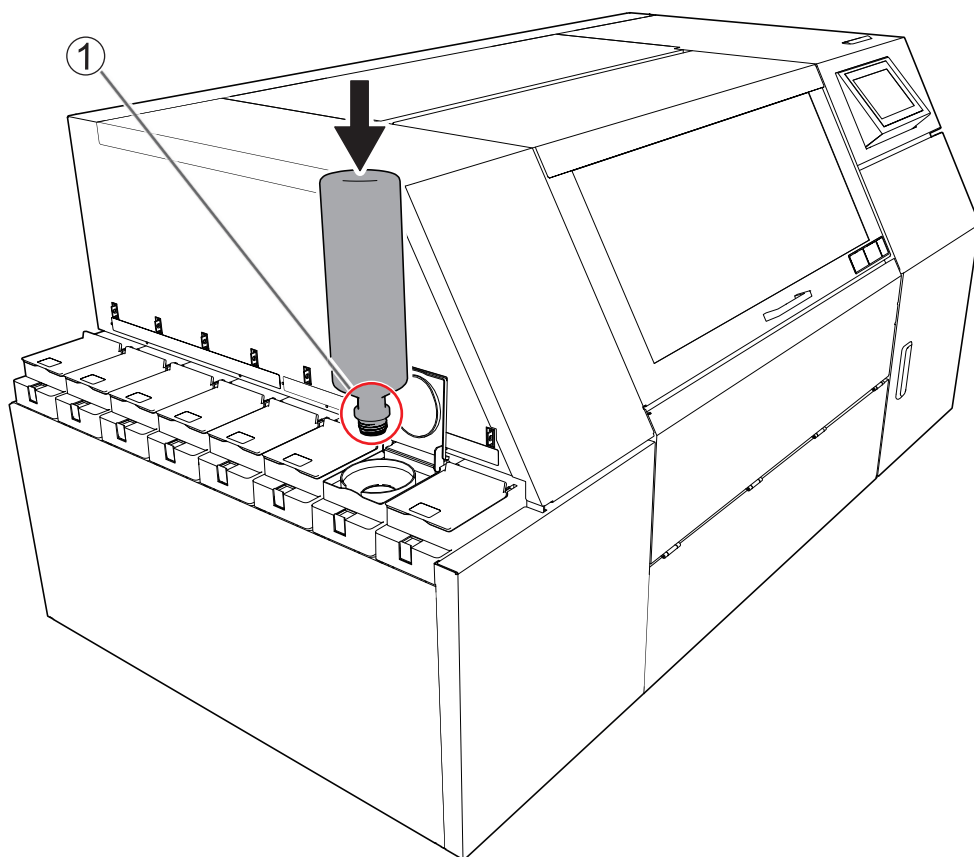
インクボトルの注ぎ口に取り付けられたシーリングをはがさないでください。UV インクは光に当てると硬化する性質を持っています。硬化したインクを使用すると、本機の故障に繋がる恐れがあります。

5. インクタンクの蓋を開ける。**6. インクボトルをインクタンクに差し込む。**

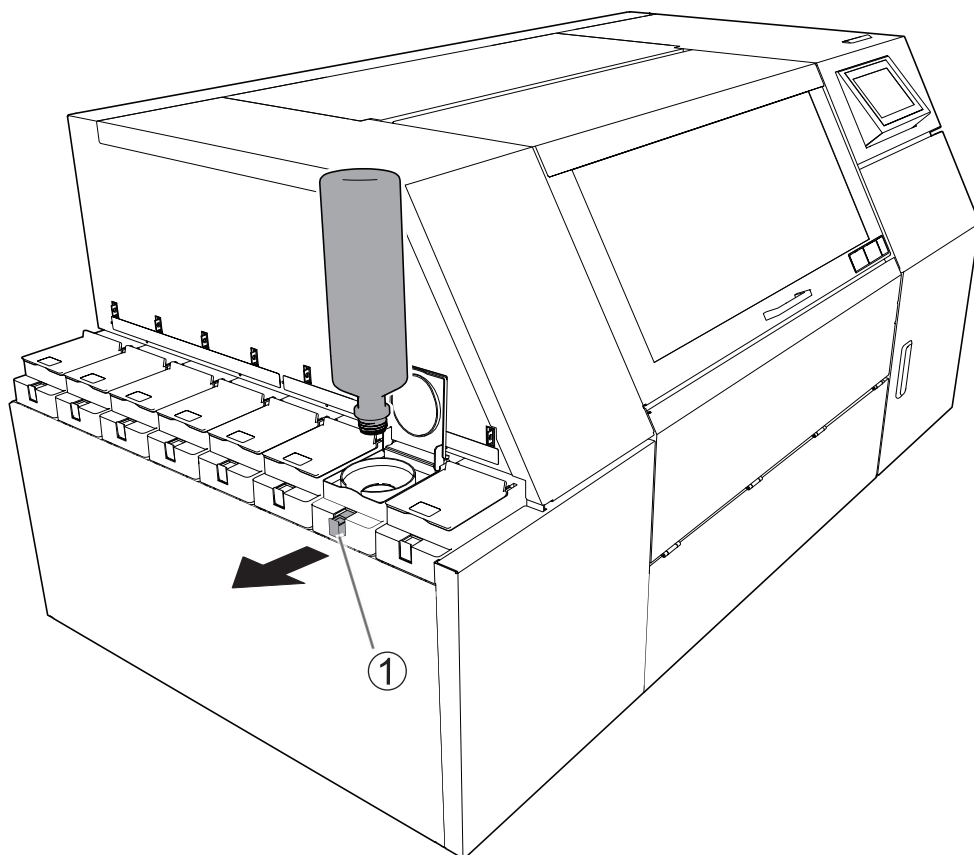
インクボトルの注ぎ口 (①) をインクタンクの突起に突き当てて、奥まで差し込んでください。シーリングが破れ、インクタンク内へインクが注ぎ込まれます。

重要

- 各色のインクボトルは、機体に貼り付けられたインクラベルの色に合わせて差し込んでください。間違った色のインクボトルを差し込むと、故障する可能性があります。インクボトルの差し間違えには十分注意してください。間違ったインクボトルを差し込んだ場合は、お買い上げの販売店または当社コールセンターまでご連絡ください。
- インク充てんの途中でインクボトルを引き抜かないでください。インクボトル内のインクがすべてインクタンクへ注ぎ込まれるまで、数分かかります。途中でインクボトルを引き抜くとインクが溢れてしまいますので、パネルの表示が切り替わるまでインクボトルを触らずにお待ちください。



7. ボトル内のインクがすべてインクタンクに注ぎ込まれたら、ロック (①) を解除しながらインクボトルを抜き取る。



8. すぐにインクボトルの注ぎ口を上に向ける。
ボトル内に残ったインクが垂れた場合、すぐに拭きとってください。
9. インクタンクの蓋を閉める。
10. すべてのインクタンクにインクを注ぎ込んだら、[OK]をタップする。

2. コンピューターのネットワーク設定を確認する

本機は DHCP サーバーによる IP アドレスの自動割り当てに対応しています。
ご使用のネットワークに DHCP サーバーがある場合、特別な設定は不要です。
使用するコンピューターのネットワーク設定が[IP アドレスを自動的に取得する]になっていることを確認してください。

メモ

DHCP による自動割り当てを利用するには、使用するコンピューターと本機を同一ネットワークに接続する必要があります。

本機を常に変わらない IP アドレスで使いたい場合の設定方法については、以下を参照してください。

[本機を固定 IP アドレスで運用する \(P. 31\)](#)

同一ネットワークに接続しない場合の設定方法については、以下を参照してください。

[コンピューターと本機を固定 IP アドレスで運用する \(P. 33\)](#)

ネットワーク設定を確認する

Windows

ここで紹介する手順は、以下の Windows バージョンのケースです。同じバージョンであっても OS ビルドにより、操作手順やボタン名や画面タイトルが異なることがあります。

- Windows 11 : バージョン 24H2

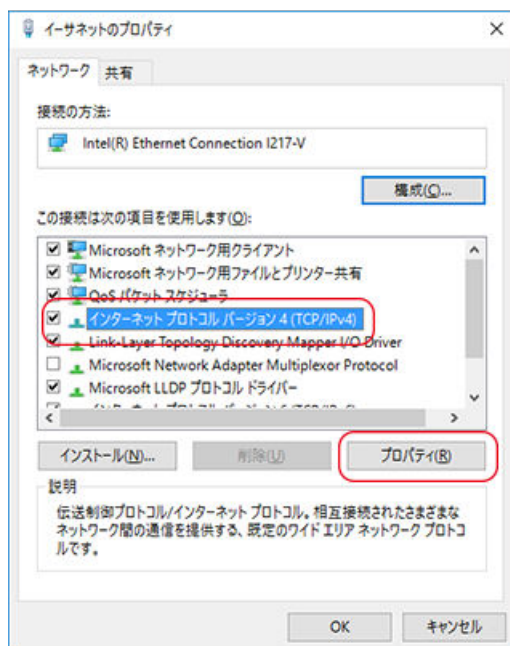
手順

1. [管理者]または[Administrators]グループのメンバーとして Windows にログオンする。
2. コントロールパネルを開く。
タスクバーの検索で「コントロールパネル」と検索します。
3. [ネットワークと共有センター]をクリックする。
4. [イーサネット]または[Wi-Fi]をクリックする。
5. [プロパティ]をクリックする。
[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。



[イーサネットのプロパティ]または[Wi-Fiのプロパティ]画面が表示されます。

6. [インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ]をクリックする。
[インターネットプロトコル]のチェックボックスがオフだった場合は、クリックしてオンにしてください。



7. [IP アドレスを自動的に取得する]のチェックボックスがオンになっていることを確認する。
チェックボックスがオフだった場合は、クリックしてオンにしてください。
8. [OK]をクリックする。
9. 各画面の[閉じる]をクリックする。

ネットワーク設定の確認は終了です。

[P. 39 ソフトウェアのセットアップ](#)

に進んでください。

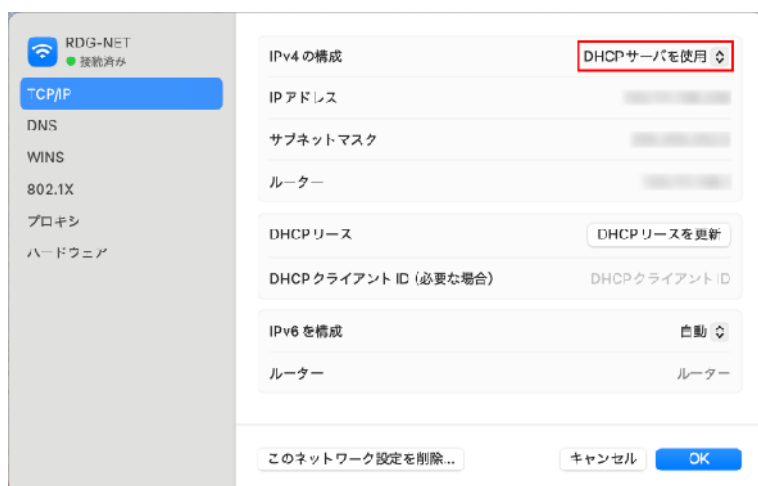
Mac

ここでご紹介する手順は、以下の Mac バージョンのケースです。同じバージョンであっても OS ビルドにより、操作手順やボタン名や画面タイトルが異なることがあります。

- Mac : macOS 15.2

手順

1. [管理者]として Mac にログオンする。
2. アップルメニューから[システム設定...]をクリックする。
3. [ネットワーク]>[Wi-Fi]またはネットワークの名前(Ethernet の場合)をクリックする。
4. [詳細...]をクリックする。
5. [TCP/IP]をクリックする。
6. [IPv4 の構成]で[DHCP サーバを使用]が選択されていることを確認する。
[手動]が選択されているときは、[DHCP サーバを使用]に変更します。



7. [OK]をクリックする。

ネットワーク設定の確認は終了です。3. ソフトウェアのセットアップ (P. 39) に進んでください。

本機を固定 IP アドレスで運用する

本機に常に変わらない IP アドレスを割り当てたいときの設定です。IP アドレスを固定することにより、ネットワーク内での本機の位置づけが明確になり、運用管理が容易になります。

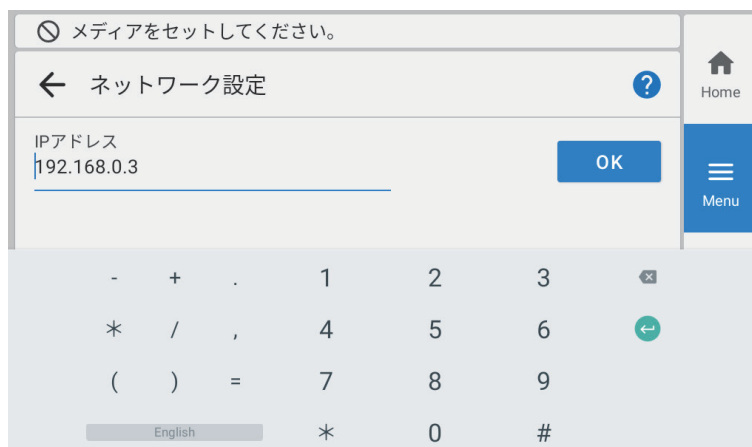
重要

プリンターが複数のネットワーク機器やインターネットに接続されている環境では、不適切な設定はネットワーク全体に重大な影響を及ぼします。各設定の詳細はネットワーク管理者に相談してください。

手順

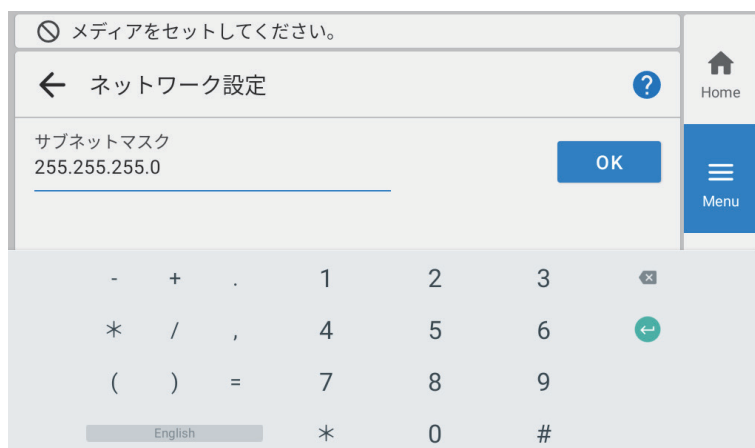
1.  をタップする。
2. [システム情報]>[ネットワーク設定]をタップする。
3. [IP アドレスの自動取得]をタップし、[無効]にする。
4. [IP アドレス]右側の  をタップする。

数字入力画面が表示されます。



5. IP アドレス値を入力する。
6. [OK]をタップする。
7. [サブネットマスク]右側の  をタップする。
数字入力画面が表示されます。

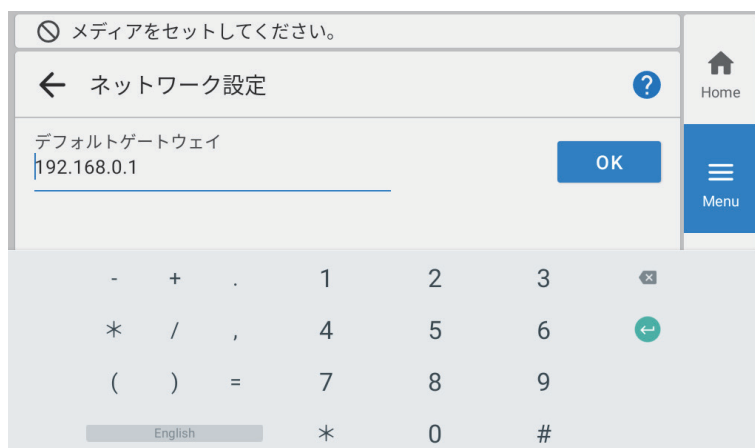
2. コンピューターのネットワーク設定を確認する



8. サブネットマスク値を入力する。

9. [OK]をタップする。

10. [デフォルトゲートウェイ]右側の  をタップする。
数字入力画面が表示されます。



11. デフォルトゲートウェイ値を入力する。

12. [OK]をタップする。

13. [保存]をタップする。

14.  をタップする。
ホーム画面が表示されます。

固定 IP アドレスの設定は終了です。ホーム画面に戻り、[3. ソフトウェアのセットアップ \(P. 39\)](#) に進んでください。

コンピューターと本機を固定 IP アドレスで運用する

運用上、コンピューターと本機を同一ネットワークに接続しないときの設定方法です。

印刷専用ネットワークとして管理しやすくなり、業務ネットワークの通信が印刷で圧迫されることも防げます。

本機のネットワーク設定をする

本機に常に変わらない IP アドレスを割り当てたいときの設定です。IP アドレスを固定することにより、ネットワーク内での本機の位置づけが明確になり、運用管理が容易になります。

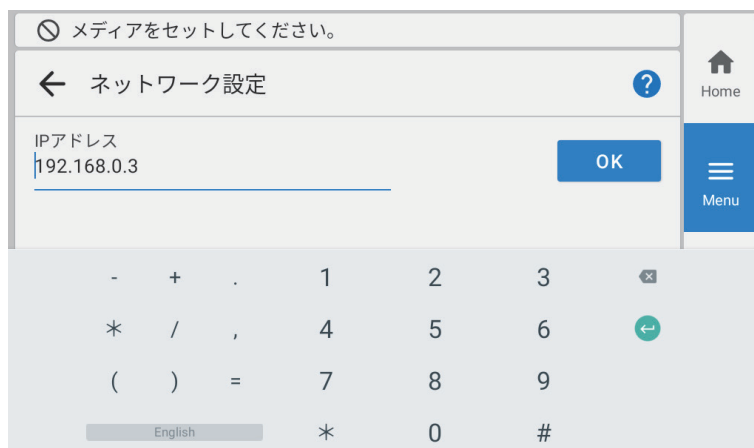
重要

プリンターが複数のネットワーク機器やインターネットに接続されている環境では、不適切な設定はネットワーク全体に重大な影響を及ぼします。各設定の詳細はネットワーク管理者に相談してください。

手順

1.  をタップする。
2. [システム情報]>[ネットワーク設定]をタップする。
3. [IP アドレスの自動取得]をタップし、[無効]にする。
4. [IP アドレス]右側の  をタップする。

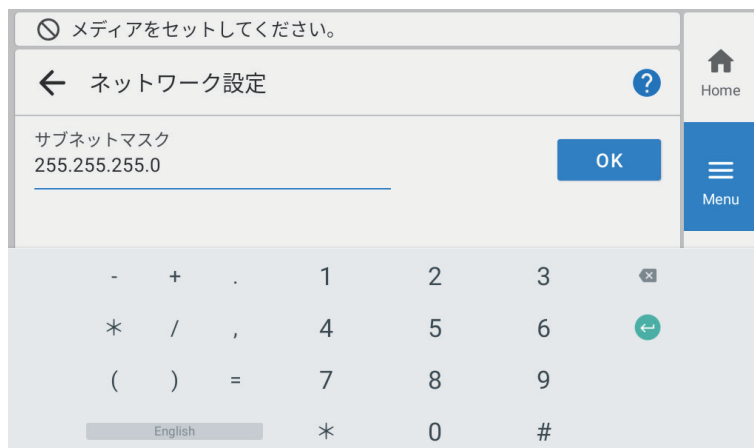
数字入力画面が表示されます。



5. IP アドレス値を入力する。
6. [OK]をタップする。
7. [サブネットマスク]右側の  をタップする。

数字入力画面が表示されます。

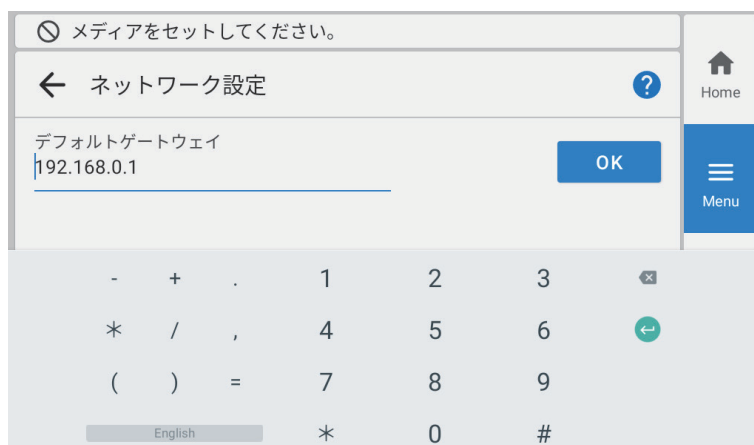
2. コンピューターのネットワーク設定を確認する



8. サブネットマスク値を入力する。

9. [OK]をタップする。

10. [デフォルトゲートウェイ]右側の  をタップする。
数字入力画面が表示されます。



11. デフォルトゲートウェイ値を入力する。

12. [OK]をタップする。

13. [保存]をタップする。

14.  をタップする。
ホーム画面が表示されます。

本機のネットワーク設定は終了です。

以下を参照してコンピューターのネットワーク設定を実施してください。

- Windows をお使いの場合
[コンピューターのネットワーク設定をする \(Windows\) \(P. 35\)](#)
- Mac をお使いの場合
[コンピューターのネットワーク設定をする \(Mac\) \(P. 38\)](#)

📖 コンピューターのネットワーク設定をする (Windows)

ネットワーク管理者にご相談のうえで準備した情報を使って、コンピューターのネットワーク設定をします。すでにネットワーク設定を済ませている場合、設定は不要です。

重要

使用するコンピューターが複数のネットワーク機器やインターネットに接続されている環境では、不適切な設定はネットワーク全体に重大な影響を及ぼします。各設定の詳細はネットワーク管理者に相談してください。

ここでご紹介する手順は、以下の Windows バージョンのケースです。同じバージョンであっても OS ビルドにより、操作手順やボタン名や画面タイトルが異なることがあります。

- Windows 11 : バージョン 24H2

手順

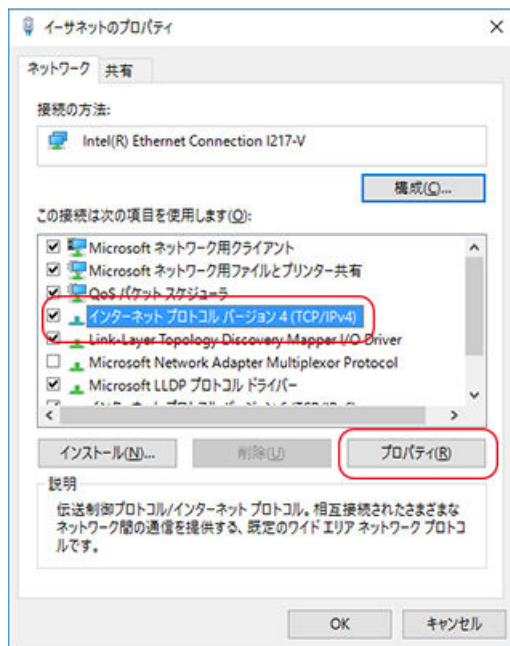
1. [管理者]または[Administrators]グループのメンバーとして Windows にログオンする。
2. コントロールパネルを開く。
タスクバーの検索で「コントロールパネル」と検索します。
3. [ネットワークと共有センター]をクリックする。
4. [イーサネット]または[Wi-Fi]をクリックする。
5. [プロパティ]をクリックする。
[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてください。



[イーサネットのプロパティ]または[Wi-Fiのプロパティ]画面が表示されます。

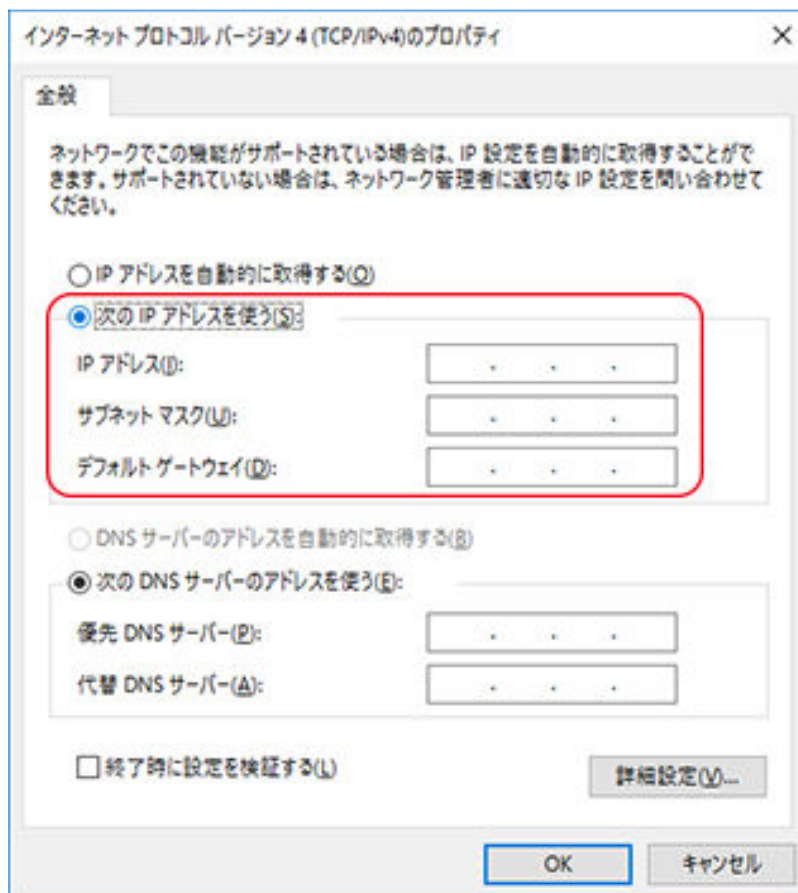
6. [インターネット プロトкол バージョン 4 (TCP/IPv4)]を選択し、[プロパティ]をクリックする。
[インターネットプロトкол]のチェックボックスがオフだった場合は、クリックしてオンにしてください。

2. コンピューターのネットワーク設定を確認する



7. 次の設定をする。

- [次の IP アドレスを使う]をクリックする。
- [IP アドレス]、[サブネットマスク]および[デフォルトゲートウェイ]を入力する。



8. [OK]をクリックする。

9. 各画面の[閉じる]をクリックする。

ネットワーク設定は終了です。[3. ソフトウェアのセットアップ \(P. 39\)](#) に進んでください。

📖 コンピューターのネットワーク設定をする (Mac)

ネットワーク管理者にご相談のうえで準備した情報を使って、コンピューターのネットワーク設定をします。すでにネットワーク設定を済ませている場合、設定は不要です。

重要

使用するコンピューターが複数のネットワーク機器やインターネットに接続されている環境では、不適切な設定はネットワーク全体に重大な影響を及ぼします。各設定の詳細はネットワーク管理者に相談してください。

ここでご紹介する手順は、以下の Mac バージョンのケースです。同じバージョンであっても OS ビルドにより、操作手順やボタン名や画面タイトルが異なることがあります。

- Mac : macOS 15.2

手順

1. [管理者]として Mac にログオンする。
2. アップルメニューから[システム設定...]をクリックする。
3. [ネットワーク]>[Wi-Fi]またはネットワークの名前(Ethernet の場合)をクリックする。
4. [詳細...]をクリックする。
5. [TCP/IP]をクリックする。
6. 次の設定をする。
 - (1) [IPv4 の構成]で[手動]を選択する。
 - (2) [IP アドレス]、[サブネットマスク]および[ルーター]を入力する。



7. [OK]をクリックする。

ネットワーク設定は終了です。3. ソフトウェアのセットアップ (P. 39) に進んでください。

3. ソフトウェアのセットアップ

重要

ソフトウェアのダウンロードおよびインストールには、インターネット環境が必要です。

Step 1: Roland DG Connect のアカウントを作成する

すでに Roland DG Connect の ID をお持ちの方は、アカウントを作成する必要はありません。Step 2: Roland DG Connect Hub のダウンロードとインストールに進んでください。

手順

1. コンピューターを起動する。
2. 次のサイトにアクセスする。
<https://connect.rolanddg.com/>
3. [サインアップ]をクリックして、Roland DG Connect のアカウントを作成する。
初期設定マスターガイドを参照して、アカウントを作成してください。
<https://support.rolanddg.co.jp/hc/ja/articles/43642150668953>

メモ

Roland DG Connect の[サインアップ]で作った ID は、Roland DG Connect Hub の[サインイン]でも使えます。

Step 2: Roland DG Connect Hub のダウンロードとインストール

手順

1. Roland DG Connect にログインする。

<https://connect.rolanddg.com/>

メモ

Roland DG Connect のアカウント作成後のページを閉じていない場合は、再ログインは不要です。そのまま手順 2 に進んでください。

2.  をクリックする。

Roland DG Connect



3. Roland DG Connect Hub をダウンロードする。

Roland DG Connect Hub には、Windows 版と Mac 版があります。お使いのコンピューターの OS に対応したものをダウンロードしてください。

4. ダウンロードした Roland DG Connect Hub をインストールする。

画面の指示にしたがって Roland DG Connect Hub をインストールしてください。

Step 3: Roland DG Connect Hub へのサインイン

Roland DG Connect Hub を起動し、サインインします。

Roland DG Connect Hub セットアップウィザードで、**[Roland DG Connect Hub を実行する]**にチェックを入れたときは、セットアップ完了後に自動で起動します。

サインインは、[Step 1: Roland DG Connect のアカウントを作成する \(P. 39\)](#) で作成した Roland DG Connect の ID を使用します。

Step 4: Roland DG Connect Hub の機体登録

以下を参照して、Connect Hub にプリンターを登録してください。

<https://support.rolanddg.co.jp/hc/ja/articles/44190364320537>

Step 5: Roland DG Connect Hub から VersaWorks をインストールする

Roland DG Connect Hub を使って、VersaWorks のインストールを行います。

手順

1. [Roland DG Connect Hub]を起動する。

- Windows
タスクトレイから[Roland DG Connect Hub]のアイコンをクリックする。
- Mac
Dock から[Roland DG Connect Hub]のアイコンをクリックする。

重要

Windows をお使いの場合、Roland DG Connect Hub セットアップウィザードで、[Roland DG Connect Hub を実行する]のチェックをオフにしたときは、セットアップ完了後に[スタート]から起動してください。

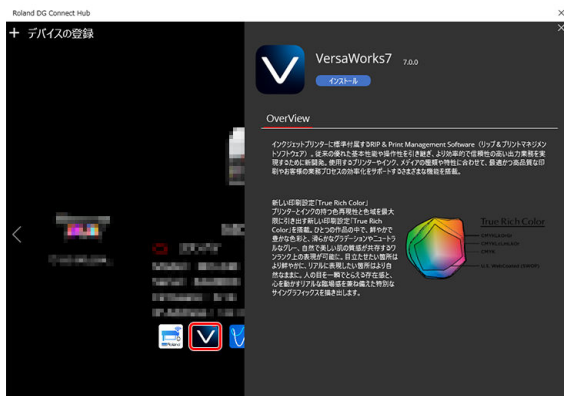
2. メイン画面で使用する機体を選択する。

メモ

登録するプリンターが検出できない場合は、「Roland DG Connect のヘルプ」を参照してください。
<https://support.rolanddg.co.jp/hc/ja/sections/7536518110105-Roland-DG-Connect>

3. をクリックする。

画面右側にサイドバーが表示されます。



4. [インストール]をクリックする。

インストール後は、 をクリックすると VersaWorks が起動します。

Step 6: VersaWorks の設定をする

VersaWorks インストール後にプリンターを接続する方法については、[VersaWorks インストールガイド](#)をご確認ください。

換気用装置の設置

換気用装置について46

換気用装置について

換気用装置のご用意にあたっては、以下の点にご留意ください。

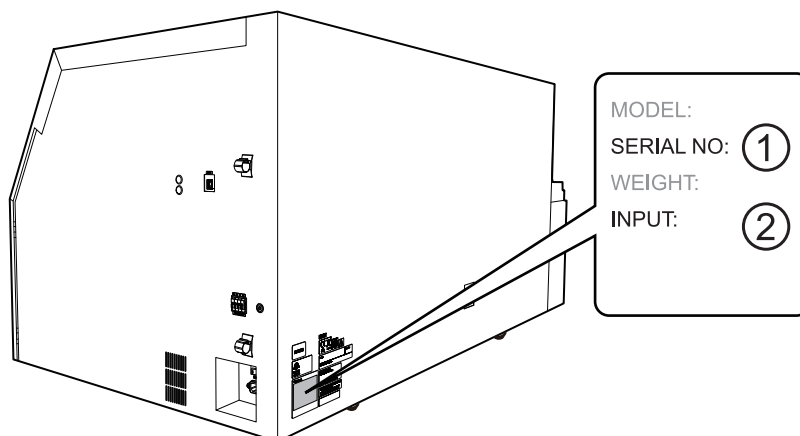
- 当社推奨の換気用装置をお使いください。推奨品につきましては、お買い上げの販売店または当社コールセンターまで問い合わせください。
- 換気用装置と本機との接続にはホースが必要です。

付録

定格電源およびシリアル番号の表示位置	48
--------------------------	----

定格電源およびシリアル番号の表示位置

右側面



①	シリアル番号 保守サービスやサポートをお受けになるときに必要となります。ラベルははがさないでください。
②	定格電源表示 ここに書かれた電圧、周波数、容量を満たす電源をお使いください。

